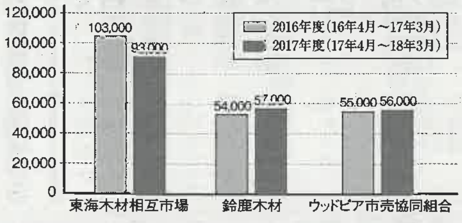
## 場

から高
地合い
地合い
ころ小
ら高値
場に合
関東で
上げ

森連鹿
森連矢
木市場
森林組
森連大
）
木セン
樹市）
木セン
樹市）
材（市
森連宮
・太田
ね（共
原木市
森連鹿
森連矢
県森連

18年3月）原木取扱材積は、増減が分かれた。取扱材積こそ減少したが、東海木材相互市場は昨秋以降、大口市



※東海木材相互市場は大口市場、サテライト美並、サテライト名倉の合算値

の姿勢を打ち出している。

鈴鹿木材は昨年、静岡市に中間土場を新設したことによる集材の多角化や、春に県内で稼働した日新の大型合板工場向けの供給で取扱材積を増やした。ウッドピア市売協同組合は、浜問屋松阪木材の65周年記念市が増加に寄与。鈴鹿木材とウッドピア市売協は、合板工場向けの通年供給により18年度は取扱材積が増える見通しだ。

◇長　野
7月25日　木曽官坂下（中元謝恩市）
◇愛　知
7月13日　東海大口（夏本番市）
◇岐　阜
7月13・14日　岐阜銘協（木魂祭特別市）
◇三　重
7月4日　ウッドピア市売協組（素材特別市）
26日　鈴鹿木材（中元謝恩市）
◇奈　良
7月4日　上吉野木材協同組合（58周年特別市）
13日　中吉野木材市売協同組合（創立

特別市）
17日　奈良県銘木協同組合（木魂祭）
19日　西垣林業（60周年記念市）
26日　桜井木材協同組合（桧まつり）
◇京　都
7月26日　北桑木材センター（特市）
◇兵　庫
7月17日　山崎木材市場（納涼特市）
◇鳥　取
7月28日　石谷林業智頭支店原木市場（梅雨明け特市）
◇島　根
7月24日　出雲木材市場（開設57周年特市）
◇岡　山

↖

### 秋　田

## 民間原木市場入荷量が減少

杉丸太を巡る攻防は続いているが、民間原木市場への丸太出材が減少傾向となり、今月以降はさらに減少する流れになっている。

素材業者は国有林の請負作業に入り、民間材の生産が減少することが予想される。丸太の減少で丸太価格が小幅ながら上昇傾向となり、製材所は先行きの値上げに危機感を強めている。

杉柾平割適材と間柱用3㍍材が不足しているため、大型製材工場は丸太確保に努めている。

### 東北東部

## 原木は落ち着いた状態

原木の出材は順調。在庫量の増加で原木価格は下落傾向にある。杉中目材は保合。太径木は弱気配。小径木は母屋角製品の売れ行きが良く、需要があり強保合。

大型製材工場では「杉丸太は順調に入っている。不足感も緩和されてきた。しかし、今後の動きは不透明で注視していきたい」と話す。

宮城県では杉丸太中目材の値動きに大幅な変動はない。一般製材用丸太の原木市場への出品量は増えてきている。

### 福　島

## 間伐材増え始める

雨が少ないことから山の作業は順調だが、共販所や市場への入荷は増減にばらつきが見られる。

例年どおり低水準となる地域と、震災復興関連の補助事業で間伐材が例年より早く出始め、梅雨時期としては入荷が多い地域もある。

大手工場の引き合いは堅調で、特に杉柱は底堅く、一部で強気配となってきた。

杉中目、大径材は引き合いが鈍く弱保合。しかし、中心値は横ばいを保っており、大きな値崩れは見られない。

### 栃　木

## 杉柱強含み、桧軟調

梅雨時期も雨が少なく、出材は安定している。県北は皆伐が進み昨年より出材量が多い。好天が続けば今度も順調の見通しだ。

材が傷みやすいため価格は全般に軟調で、高値に張り付いていた杉母屋取りや桧土台取りも下げに転じた。桧土台の引き合いは堅調にあるものの、工場側の厳しい採算状況が反映され調整が入った形だ。

一方、杉柱取りは引き合いが強く値上がりしている。4月に小反発して以降強基調が続いており、相場より一段高値も付いている。

---

# 揖斐川町で森林管理の勉強会

## 専門弁護士が解説

### 岐阜県揖斐農林事務所ほか

岐阜県揖斐農林事務所と岐阜県地域森林監理士メンバーはこのほど、「森林環境譲与税の導入と市町村の役割に関する勉強会」を揖斐川町役場で開いた。森林経営管理法の運用等について研修会を行った。

解説する品川弁護士

研修会では、森林分野等の法令を専門とする那須法律事務所の品川尚子弁護士を招き、法的な見地から、不明森林所有者の探索、相続されていない森林の取り扱い手続き等を効率的に行うための事務的なテクニックやその限界について聴講した。

岐阜県地域森林監理士からは、楢崎達也FOREST MEDIA WORKS代表が、林野庁が市町村主体の森林管理を進めるため2013年にパイロット事業として実施した「持続的森林経営確立検証事業」について、全国20市町村の取り組み事例を紹介した。

参加者からは具体的な個別事象への質問が多く出され、活発な意見交換が行われた。品川弁護士は森林環境譲与税の効果的な活用に向けた市町村の体制づくりに対しての提言も行った。

木を活
木とともに
背割りがない新しい乾燥材
匠 乾太郎（かんたろう）
ISO14
本社・
プレカ
インノ
院庄林業株
〒708-0013　岡山県津山市二宮22番地の1　ht